

第 1 2 5 回 定時総会 議事録

〔その 1〕

日 時 2 0 2 4 年 6 月 1 5 日（土曜日） 1 6 時

場 所 福岡市薬剤師会館 4 階講堂

福岡市中央区今泉 1 丁目 1 － 1

一般社団法人 福 岡 市 薬 剤 師 会

1. 開 会

○司会（木下理事） 本日はお忙しい中、ご出席およびWEB でのご参加ありがとうございます。定刻となりましたので、一般社団法人福岡市薬剤師会第 125 回定時総会を開催させていただきます。本日、司会を務めます理事の木下です。よろしくお願いします。

スマートフォン、携帯電話をお持ちの方は、電源を切るか、マナーモードへの切り替えにご協力ください。また、総会中の操作もお控えください。緊急の連絡の際は離席していただいて構いません。よろしくお願いします。

それでは、開会に先立ちまして、2023 年度亡くなられました会員および会員の家族に対して黙祷をお願いします。

----- 黙 祷 -----

それでは、開会の前に原口専務より今回の開催方法について説明いたします。

○原口専務 本日の開催方法についてご説明します。議決権行使書を提出の代議員は、本日出席の扱いとなります。議決権行使書を提出して、本日ご来場いただいている代議員は傍聴席での参加とさせていただきますので、ご了承ください。

○司会（木下理事） ありがとうございます。続きまして、開会挨拶を竹野副会長お願いします。

○竹野副会長 恒例でございますが、薬剤師綱領を読ませていただきたいと思います。皆様もよろしければご唱和いただければと思います。

薬剤師綱領

一、薬剤師は国から付託された資格に基づき、医薬品の製造、調剤、供給において、その固有の任務を遂行することにより、医療水準の向上に資することを本領とする。

一、薬剤師は広く薬事衛生をつかさどる専門職としてその職能を発揮し、国民の健康増進に寄与する社会的責務を担う。

一、薬剤師はその業務が人の生命健康にかかわることに深く思いを致し、絶えず薬学、医学の成果を吸収して、人類の福祉に貢献するよう努める。

皆様、ご唱和ありがとうございました。平素より当会事業についてのご理解ご協力、非常に感謝しています。また、木原体制になって1年という節目を迎えましたこと、ここにお集まりの皆様のお力添えがあつてのことと感謝いたします。

本日の総会においては、今後の福岡市薬剤師会の方針や活動計画について議論を交わしていくものと思っていますが、皆様から頂いたご意見を真摯に受け止めて、今後の事業として引き継いでいきたいと思っています。また、我々薬剤師は、地域住民の健康、医療安全に貢献する必要がありますし、今後の我々薬剤師・薬局についても意見を交わしていく必要があると思っています。本日は、この総会が有意義なものとなりますよう、皆様のご理解とご協力を頂戴いたしながら進めていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。

○司会（木下理事） ありがとうございました。

2. 会長演述

○司会（木下理事） それでは、会長演述に移らせていただきます。木原会長お願いします。

○木原会長 本年 1 月 1 日に発生した石川県能登半島における地震により亡くなられた方と、被災をされた方に哀悼の意と、心よりお見舞いを申し上げます。

福岡県薬剤師からの要請を受け、当会からも被災地へ薬剤師を派遣しました。被災地に向かわれた方々は無論、勤務先でのシフト調整などで陰ながら派遣を支えて頂きました皆様に改めて感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

昨年度は完全とは言えないまでも、新興感染症による制約が終わり、当会においても制限をかけていた事業や中止となった事業が順次再開されるようになりました。今も、各委員会で市民および会員に向けた事業を精力的に展開しています。これから当会事業は薬剤師・薬局にプラスになるようにさまざまな展開をしていきたいと思っています。会員各位におかれましては、ご理解とご協力、それからご支援をお願いしたいと思っています。

さて、昨年より試験センター事業の規模を縮小しました。会員の皆様のご理解とご協力を頂き、大きな混乱もなく、予定通り学校環境衛生検査も無事終了することが出来ました。また、試験センター事業の収支もわずかですが黒字とすることが出来ました。心より感謝申し上げます。

事業縮小に伴い空きスペースが生じ、また会館改修の時期と重なったことから、会館の改修を実施致します。既に業者選定までは終了しており、最終的な詰めの段階まで来ています。一旦改修が始まりますと、来館者に多方面でご迷惑やご不便をおかけすることになると思いますが、ご理解いただければ幸いです。

当会の運営状況は近年に増して厳しい状況にあります。会費は微増ではありますが、これまでの会営薬局の収益による本会の積立預金の積み増し金額が大きく減少しています。これは薬価差の圧縮、それから人件費の高騰によるものです。フラッグシップ薬局である会営薬局には、担当役員を通じて薬価差収益に頼らず、しっかりと技術料を算定するように指示をしており、収益増加を目指しています。

これからの薬剤師会は、日本の人口減少と相まって薬剤師数の減少が予想され、組織の弱体化が懸念されます。そこで当会では、次世代の薬剤師にとって魅力ある事業や薬局にとって、会費に見合う活動を展開し、強化しなければなりません。本年度は、各事業の見直しや整理を行い、未来に向けた事業準備をしっかりと行っていきたいと思っています。

昨年 6 月に開催された第 124 回定期総会において、会長職を任じられ 1 年が経過しました。任期はまだ半分ありますが、総会は現執行部の評価を行う場と考えています。本日は、会員の代表である代議員の皆様から、忌憚のないご意見と未来を見据えた議論をお願いしたいと存じています。どうぞ最後までよろしくお願いします。

○司会（木下理事） ありがとうございます。

3. 来賓挨拶

○司会（木下理事） 本日は、ご来賓として、福岡県保健医療介護部 薬務課長 牧草由紀夫様、福岡市保健医療局 理事 田中雅人様、公益社団法人福岡県薬剤師会 会長原口亨様においでいただいています。ご来賓の方からご挨拶をいただきたいと思います。

最初に、福岡県保健医療介護部 薬務課長 牧草由紀夫様、お願いします。

○牧草福岡県保健医療介護部薬務課長 福岡県薬務課の牧草でございます。一般社団法人福岡県薬剤師会第 125 回定時総会の開催にあたりまして、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。ご参加の薬剤師の皆様におかれましては、日頃から地域において医薬品適正使用の推進や、医薬品安全性情報の提供など、保健衛生、公衆衛生の向上に多大なるご協力をいただいております、この場を借りて御礼を申し上げます。

また、本県が進めています薬物乱用防止啓発、ジェネリック医薬品の使用促進、ポリファーマシー対策の事業に対しましても協力をいただいておりますことに、重ねて御礼を申し上げます。福岡県薬剤師会が主催し、毎年実施されている NO DRUG, KNOW DRUG キャンペーンについては、本年が 15 回目と言うことで、長年にわたる取り組みに、深く敬意を表すところです。県内の大麻事犯の検挙補導者数は、増加傾向で、令和 5 年は 475 人と、過去最多を更新して、初めて大麻事犯の検挙人員が、覚せい剤事犯の検挙人員と逆転しました。特に 30 歳未満の若年層が、8 割を占めており、キャンペーンでは青少年に対して大麻の危険性を伝えていただければと考えています。本県でも「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 6・26 ヤング街頭キャンペーンを、来週から県内各地域で開催する予定です。将来を担う若者を始め、すべての県民が薬物に手を出すことのないよう、啓発や取り締まりにしっかりと取り組みますので、引き続きご協力をお願いします。

ジェネリック医薬品に関しては、継続する供給不安で、大変なご苦勞をおかけしています。特に季節性インフルエンザが流行した際には、タミフルドライシロップの在庫の逼迫にあたり、脱カプセルして小児用として調剤していただくなど、大変ご努力をいただきました。供給不足には複数の要因が指摘されていますが、現在、厚生労働省において、検討が進められています。本県としても、供給不安解消の動向も見据えながら取り組みを進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、令和 4 年 4 月からリフィル処方箋が導入、昨年 1 月には電子処方箋の運用が開始されました。オンライン服薬指導等とともに、患者の利便性が向上する一方で、病状確認や必要に応じた受診勧奨など、薬局薬剤師の責任はますます大きくなってきています。本県としても、重複投薬の抑制や医療機関等の業務効率化のために電子処方箋の導入費用を助成し、促進していきますので、この補助制度を是非ご活用いただきたいと思っています。また、本年 4 月から開始された本県の第 8 次医療計画については、初めて薬剤師の確保、この策が計

画の中に明記をされたところです。本県としても、薬剤師の皆様がより地域で活躍できるよう、実効性のある医療体制づくりに向けた施策の推進に努めてまいります。

結びに、福岡市薬剤師会の益々のご発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

○司会（木下理事） 牧草由紀夫様、ありがとうございました。続きまして、福岡市保健医療局 理事 田中雅人様、お願いします。

○田中雅人福岡市保健医療局理事 ご紹介いただきました福岡市保健医療局理事の田中でございます。本日は、福岡市薬剤師会第125回定期総会がこのような盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

日頃から木原会長をはじめ福岡市薬剤師会の皆様におかれましては、医療提供体制の維持、フレイル予防相談事業を始めとした健康増進への取り組みへの寄与など、最前線にて市民の健康維持に貢献いただき、福岡市の保健医療行政の推進に多大なご支援ご協力を賜っておりますことに、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

さて、最近では主に若年層を中心とした大麻の乱用や市販薬のオーバードーズが大きな社会問題となっています。国においても医薬品の販売体制の見直しなどを進めているところです。本市としても、貴会とともに2010年から続けてまいりましたNO DRUG, KNOW DRUGキャンペーンのイベント等を通して、薬の正しい知識や薬物乱用等の危険性についての啓発により一層力を入れて参りたいと考えています。今年も貴会の皆様と連携し、7月1日から9月1日までキャンペーンを開催します。SNSやラジオ番組等のさまざまなツールを活用し、主に若年層に向けた効果的な啓発を行いたいと考えていますので、ご支援ご協力の程よろしくをお願いします。

また、本市は、7月1日に各区の保健所を福岡市保健所に再編し、広域的専門的機能を強化します。新体制のもと、福岡市の保健医療行政の推進に努めて参る所存ですので、引き続き貴会の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日の総会が今後の皆様の活動にとって有意義なものになりますようにご期待いたしますとともに、福岡市薬剤師会の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

○司会（木下理事） 田中雅人様、ありがとうございます。続きまして、公益社団法人福岡県薬剤師会 会長 原口亨様、お願いします。

○原口亨福岡県薬剤師会会長 福岡県薬剤師会の原口でございます。日頃は地域住民の皆様方に医薬品提供を担っていただくとともに、本会の会務運営にご協力ご尽力いただきましてありがとうございます。併せて、本年1月1日に発生した能登半島地震においては、福岡市の薬剤師会の会員を含め、多くの薬剤師のご協力を賜りました。当県だけをみると、300人超の薬剤師に、活動いただきました。全国的には3,000人程度、モバイルファーマシーも10数台派遣されましたし、地域での薬剤師の役割というのを災害の現場においても皆様方にご評価いただけたところです。また、終息してきたと言われておりますが、コロナもまだ

継続的に発生しています。こういった流れの中で、薬剤師・薬局の役割、今回の災害対応も含めて、多くの薬剤師の活躍が社会に見えるようになってきました。一方、このことにより、新たな領域において薬剤師が役割を担うことが求められてきているというのが現状だと思います。6月から調剤報酬改定が実施されましたが、一部の方はお気づきにかもしれませんが、本来調剤報酬というのは調剤に関わる内容について評価されるべきものでありますが、地域における薬局の機能というのが要件に入っているということは、まさにそういうことを表しているのではなかろうかと思っているところです。こういった内容については、薬剤師会に関与している方だけでなく、全ての薬剤師が同じ意識を持っていると思いますが、調剤業務のウェイトや、立地の問題等々でなかなか次のステップに進めていなかったという悲しい現実があったのも事実です。ただ、これから先、人口の減少、労働者人口の減少等々、加えて生産人口も減ってきますので、こういった中でどれだけ効率的、効果的に医薬品提供を担いながら薬剤師が職能を発揮していくのか、我々がこれから本気になって考えていかないといけない課題だと捉えているところです。

2019年の法改定において、5年後に内容を見直すとなっていました。実はその見直しの年が今年です。昨年の年度末、今年の1月には医薬品販売制度に関わる取りまとめが行われました。この取りまとめを基本として、今年度中に、薬機法改定の方向性に対する議論の取りまとめが行われます。当然、我々に関する法律でありますので、その中には薬剤師や薬局の役割というものが当然記載されてくると思っているところですが、日本薬剤師会が中心になり、担当役員等が会議体に出ることによって、薬機法だけでなく、関連する薬剤師法に及ぶ領域まで考えながら、我々の未来を反映するための法律として対応していく必要があるのではなかろうかと思っているところです。

一方で、骨太の粗々の原案というのが火曜日に出ました。業界紙等をご覧になられた方はご存じかもしれませんが、薬剤師に関する内容が薄いという意見もありました。その可能性というのは、実は我々把握をしていましたので、先週の末から今週の月、火曜日も、私はずっと議員会館を回って、担当の方と厚労にも伺い、話をした上で、厚生労働部会および政調の全体会議等で、それぞれ我々が日頃ご理解をいただいている議員に発言をいただいた上で、原案の修正を今かけていただいているところです。来週には出てくると思いますが、間違いなく薬剤師関連のことは修正がかかった上で出てくると認識しています。骨太に入ったものは法律、国の施策に反映されますので、これは行政としても実行する義務が発生しますし、我々もそれを実行していく必要があるということになります。

多くの流れの中でDXが進んでいますが、ここ3年、長くても5年以内に環境は間違いなく整います。我々がどう地域に反映して医薬品提供体制を維持し、さらに質の高い医療を提供していくのかということについては、薬剤師会が中心になって行っていくべきものだと思いますので、引き続き、地元の先生方に対するサポートも含めて、薬剤師会の活動のご協力をぜひお願いしたいと思います。

ちょっと長くなりましたが、引き続き皆様の地域での活動をお願い申し上げて、総会のご

盛会のお祝いの言葉とさせていただきたいと思います。本日は誠にありがとうございます。

○司会（木下理事） 原口亨様、ありがとうございました。これでご来賓のご挨拶を終わります。ご来賓の方々はご公務のためご退席になりますが、感謝の気持ちを込め、今一度大きな拍手をお願いします。ありがとうございました。

ここで祝電が届いておりますのでご披露いたします。

-----祝電披露-----

○司会（木下理事） 議事に入ります前に、前回選出しました議長、副議長の任期が 2023 年 11 月 15 日の代議員選挙日をもって任期終了となっています。ここで改めて議長、副議長の選任を行います。まず、議長副議長選任のため仮議長の選任を行います。仮議長の選任につきましては、会場から候補者を推薦いただきたいと思います。会場から推薦をお願いします。

-----（挙手）藤島代議員（早良支部）-----

○司会（木下理事） 藤嶋代議員をお願いします。

○藤島代議員 早良支部の藤島です。博多支部の高倉先生をご推薦したいと思いますが、よろしくをお願いします。

○司会（木下理事） ただいま藤島代議員から高倉代議員の推薦がありました。皆様、ご異議ございませんでしょうか。

-----「異議なし」の声有り-----

○司会（木下理事） ありがとうございます。それでは、議長、副議長選任のための仮議長を高倉代議員をお願いします。高倉代議員議長席へお願いします。

○高倉代議員（博多支部） 博多支部の高倉です。ご指名いただきましたので、議長、副議長選任の仮議長を務めさせていただきます。早速始めさせていただきます。議長、副議長に立候補する方、またどんな方なにか推薦される方はいらっしゃいませんか。

-----（挙手）磯本代議員（中央支部）-----

○高倉仮議長 磯本代議員、お願いします。

○磯本代議員 議長に東支部の中野代議員、副議長に早良支部の村尾代議員を推薦させていただきます。

○高倉仮議長 ただ今、中央支部の磯本代議員から議長に東支部の中野代議員を、副議長に早良支部の村尾代議員を推薦いただきました。他に立候補、推薦はございませんでしょうか。

○高倉仮議長 無いようですので、議長、副議長選任についてお諮りします。まず、議長からお諮りします。東支部の中野代議員を議長に賛成の方、挙手をお願いします。

-----賛成者挙手-----

○高倉仮議長 挙手多数とみなします。総会議長に中野代議員を選出いただきました。続きまして、副議長をお諮りいたします。早良支部の村尾代議員を副議長に賛成の方、挙手をお願いします。

-----賛成者挙手-----

○高倉仮議長 挙手多数とみなします。総会副議長に村尾代議員を選出いたしていただきました。皆様、ご協力ありがとうございました。

○司会（木下理事） 高倉代議員ありがとうございました。それでは席にお戻りください。皆様、高倉代議員に大きな拍手をお願いします。

では、議長副議長に選出されました中野代議員、村尾代議員、議長席へお願いします。

4. 議長・副議長登壇

○中野議長 今回も議長をさせていただくこと、大変光栄に思っています。しっかり務めさせていただきますと思います。よろしくお願いします。

○村尾副議長 副議長3期目を迎えました村尾です。よろしくお願いします。今日は先生方、時間をとっていただきありがとうございます。貴重なお時間をいただいていますので、なるべく時間の方を守りながら議事進行を進めていきたいと思っています。また、ご協力のほどよろしくお願いします。

○中野議長 着席して進めたいと思います。それでは、早速ですが、本日の議事日程を議事運営委員会の平山徹委員長より説明していただきたいと思います。

○平山議事運営委員長 議事運営委員長の平山です。本日の議事次第につきましてご説明申し上げます。お手元の第125回定時総会次第をご覧ください。これから後の議事日程につきましてご説明します。この後、議事録、署名人の氏名、出席者数確認の後、議事に入ります。議事は、報告が6件、議案が3件です。これは執行部から説明いたします。説明時間は、まず報告の説明を20分予定しています。その後、議案の説明に20分を予定しています。説明終了後、15分の休憩をとります。休憩後、17時45分から支部代表質問を始めます。支部代表質問は議長副議長の指示に従っていただきますようお願いいたします。支部代表質問は、事前に7支部から質問を提出していただいています。支部代表質問は1支部15分を予定しています。質問時間がオーバーするときは、副議長の指示に従ってください。支部代表質問については、できる限り回答するよう議事運営委員会にて配慮しています。支部代表質問の中で、同様の質問はまとめて回答いたします。順番が前後するところがありますが、ご了承ください。支部代表質問の終了を19時30分と予定していますが、予定より早く終わった場合は時間まで支部代表質問を続けます。支部代表質問に引き続き、19時30分から一般質問に移ります。一般質問は6人までとします。1人5分以内で30分の予定です。議長、副議長の指示に従っていただきますようお願いいたします。一般質問後15分の休憩をとります。休憩後、20時15分から議案の採決に入ります。採決は、第1号議案、第2号議案、第3号議案それぞれの採決を行います。採決終了を21時25分と予定しています。その後、議長、副議長、降壇、閉会の挨拶と続きます。代議員の皆様、議事運営にご協力お願いします。なお、休憩は2回としていますが、途中総会が長引いた場合には1回休憩を入れます。以上で説明を終わります。

○中野議長 平山先生、ありがとうございました。議事運営委員長より本日の議事運営について話がありましたが、異議はございませんでしょうか。

-----「異議なし」の声有り-----

○中野議長 異議なしと認めます。

5. 議事録署名人指名

○中野議長 次に議事録署名人を指名させていただきたいと思います。定款第 23 条により、本日の議事録署名人 2 人をお願いしたいと思っています。呼ばれた方は挙手をお願いします。東支部の西泊代議員。もうひとり早良支部の夏山代議員、お 2 人をお願いしたいと思っています。お 2 人ともよろしいでしょうか。西泊代議員、夏山代議員よろしくお願いします。

6. 議 事

○中野議長 出席者人数の確認を行いたいと思います。本総会の代議員定数は 60 人で、31 人が過半数となります。今日の出席代議員は 52 人。内訳は本人出席者が 47 人、議決権行使の出席者が 5 人になります。出席代議員数は定款の定数の過半数を超えていますので、定款第 20 条の規定により本総会は成立することをご報告します。

-----報 告-----

○中野議長 それでは、議事運営委員長の説明のとおり、報告議案の説明から始めたいと思います。まず、執行部より報告の説明をお願いします。報告第 1 号 2023 年度会務ならびに事業報告を原口専務をお願いします。

○原口専務 2023 年会務ならびに事業報告を行います。会員の内訳は、2023 年 3 月 31 日時点で 1,292 件、2024 年 3 月 31 日の段階で 1,285 件ですので、増減はマイナス 7 件となっています。支部別の会員保険薬局数の内訳は変わっていません。会員数の減は、主に勤務その他の薬剤師がマイナスになっているのが一番大きいと思いますが、薬局の数はほぼ変わっていません。会議等の開催に関しては、記載のとおりです。

長寿会員、還暦会員の表彰ですが、長寿会員は毛利久美子先生以下 15 人、記載の通りです。還暦会員におきましては、新井光男先生以下 24 人です。

表彰関係ですが、2023 年 5 月瑞宝双光章を、女賀信子先生が受章されています。おめでとうございます。以下、以下記載のとおりになっています。

会員および家族に対する弔慰金ですが、会員死亡の弔慰金は、原田美代子先生、飛松雅代先生、田中美可先生に出しています。家族死亡の弔慰金は、伊藤一郎先生と星野晶子先生に出させていただいています。

事業報告に関しましては、支部報告まで含めて付議事項 5 ページから 38 ページまで見て

いただければと思います。以上になります。

○中野議長 ありがとうございました。次に、報告第2号 2023年度福岡地区勤務薬剤師会報告を勤務薬剤師会の北田代議員にお願いしたいと思います。

○北田代議員(勤務部会) 2023年度福岡地区勤務薬剤師会の報告をさせていただきます。事業報告です。学術例会、中小病院委員会研修会、輸液栄養セミナー、スキルアップセミナーを、ハイブリッド1回、現地4回、WEBにて15回開催いたしました。その他の事業として、福岡地区勤務薬剤師会、親睦テニス大会、病院薬局代表者会議、会誌の発行を行いました。3月31日時点の会員数は1,036人となっています。報告は以上です。

○中野議長 ありがとうございました。次に、報告第3号第126回公益社団法人福岡県薬剤師会定時総会報告を、原口専務お願いいたします。

○原口専務 福岡県薬剤師会総会の報告をさせていただきます 2023年6月18日、第126回福岡県薬剤師会定時総会が福岡県薬剤師会館にて開催されました。報告事項は、1号から5号議案が1号から5号まで上程され、原案のとおり可決されました。以上です。

○中野議長 ありがとうございました。次に、報告第4号、第5号、第6号は、今年度の事業計画、収支予算、借入金限度額に関するものになります。第4号 2024年度事業計画を原口専務、よろしくお願いします。

○原口専務 2024年度の事業計画です。付議事項の44ページから65ページになります。ご覧のとおりですが、簡単に説明と補足をさせていただきます。

市薬の重点事業としては、健康応援薬局事業、薬物乱用防止事業となっています。フレイル予防相談事業は、昨年度より福岡市歯科医師会も参画しています。また、新たにロコモにも注目した簡易チェック表を作成しています。事業計画を作成した後に実施が決まった事業が「クールシェアふくおか」です。夏場に地域住民にお店を少し開放し涼んでいただきたいという、これは福岡市主催で行っている事業で、今年度新たにに取り組む事業としています。NO DRUG, KNOW DRUGのイベントは、今年は「ららぽーと福岡」にて開催する予定です。

地域住民の健康増進のため、薬局を活用してもらえよう、皆様にもご協力いただきたいと思います。その他、自己研鑽、人材育成、組織強化などを考慮した内容になっています。皆さんご確認いただければと思います。以上です。

○中野議長 ありがとうございました。次に、報告第5号 2024年度収支予算および第6号 2024年度借入限度額を石橋常務お願いします。

○石橋常務 総務担当常務の石橋です。報告第5号の2024年度収支予算を報告させていただきます。今年度の収支予算につきましては、2024年3月の理事会にて承認されていますので、本総会では報告となります。

ここでは、支部代表質問の早良支部の質問4番、それと中央支部の質問2番、城南支部の質問3番をここであわせて回答させていただきます。

一般正味財産増減の部経常増減の部において、受取入会金は、今年度は800万円を計上しています。受取会費は4,000万円です。これは前年度同様の予算となります。受取保険薬局

会費は前年度より 100 万円増額の 7,600 万円です。受取応需薬局会費は前年度同様の 7,200 万円です。事業収益の計は 22 億 9,000 万円となっています。保険調剤の部分は 22 億 5,000 万円で、前年度より 1 億 6,700 万円増額した予算となっています。この要因は、高薬価の薬剤を含む処方箋の応需を見越しての増額としています。続きまして、受取補助金等です。県薬補助金ですが、前年度の予算を作成する時点では支払われる予定ではなかったのですが、その後の協議で 150 万円の補助が再開となっていますので、今年度は予算に 150 万円計上しています。その他雑収入は市薬薬局の配送手数料や、市薬ジャーナルの広告料などを含みます。経常収益計は 25 億 2,000 万円となり、1 億 7,000 万円増の予算となっています。

次に経常費用です。事業費の合計は 24 億 6,600 万円です。2023 年度と比べ 1 億 6,000 万円の増額となっています。商品仕入高を収入に比例して増額しています。続きまして給与に関してですが、早良支部の質問 4 番と中央支部の質問 2 番に一括で回答させていただきます。職員の給与は 240 万円減の 2 億 1,600 万円となっています。給与のベースアップにつきましては、令和 6 年 4 月の給与から適切に実施しています。減少した理由は管理職者の退職や、院外窓口の人員が減少したことを考慮した結果です。福利厚生は委員会や支部などの懇親会費用を含め積み上げて予算立てを行っています。今までは支部費用を地域保健向上費として前年は 560 万円上げていましたが、各項目に適切に振り分け、地域保健向上費を 340 万円とし、福利厚生費などは増額となっています。会議費です。こちらは委員会や支部活動の積み上げで 170 万円増の 747 万円を計上しています。負担金はここ数年の実績から算出しまして、減額し、270 万円減の 130 万円を計上しています。業務委託費は 380 万円増額しています。今年度より、配送業者より配送価格の見直しを伝えられていますので、そういったものを見越しての増額としています。こちらは城南支部の質問 3 番にありましたが、雑損失の詳細は、市薬薬局の医薬品廃棄および会員の年会費の未入金などを計上したものに なります。会員年会費の未入金については、2024 年 2 月に、新年度になると年会費が発生するということを、事前に会員に通達し、退会届の提出漏れを防ぎ、未収入金の発生を減らす施策を実施していますのでそれを反映させた結果となっています。

続きまして、管理費です。管理費の合計が 4,100 万円で、前年度から 300 万円ほど増えています。実際の管理費用はこれよりかかっていますが、事業費の方に按分することでの金額となっています。

経常費用は 25 億 700 万円としています。当期経常増減額は 1,300 万円です。法人税および住民税および事業税が 190 万円となっています。最後、当期一般正味財産増減は 1,150 万円、2023 年度と比べ 525 万円の増額となる予算です。

報告第 6 号も続けさせていただきます。2024 年度借入金限度額です。2024 年度借入金限度額は 2 億 5,000 万円とします。以上です。

○中野議長 石橋常務、ありがとうございました。スピーディーかつ丁寧にありがとうございました。以上で報告事項の説明を終わります。

-----議 案-----

○中野議長 次に、議案の説明に移ります。議案第1号 2023年度決算承認の件、会計担当の石橋常務、お願いします。

○石橋常務 引き続き、総務担当常務の石橋より議案を提示させていただきます。ここでは、支部代表質問の西支部の質問8番についても一緒に回答させていただきます。よろしくお願いします。

貸借対照表ですが、これは財政状態を示す表となっています。まず、資産の部流動資産です。売掛金です。市薬薬局の調剤報酬分の未入金の部分を示しています。売掛金は3億9,990万円です。前年度と比較しまして5,290万円増となっています。未収入金です。こちらは福岡市から試験センターへ支払われる予定の部分となっています。こちらは2,650万円となり、前期比917万円増です。未収金は市薬薬局に来られる患者からの未収入金になります。こちらが329万円です。商品が5,200万円減っています。こちらは市薬薬局において年次改定で薬価が下がるので、在庫の圧縮をお願いした結果で5,700万円減少となっています。

流動資産の合計は12億1,318万円となり、1,600万円の増額です。

固定資産です。特定資産ですが、目的積立預金を3,000万円増やしています。逆に、退職金積立を2人分の168万取り崩しましたので、その差額の部分をこちらに計上して、2,831万円増額です。特定資産合計が2,864万円の増額となっています。その他固定資産、減価償却などが942万円減少して、今期は3億4,651万円となっています。資産の合計は20億、7,959万円となり、前年度比の3,581万円増となっています。

続きまして、負債の部です。流動負債合計が5億1,249万円で、こちらは2,453万円増です。ちょっと戻りますが、その内訳は、買掛金は市薬薬局より卸へのまだ支払いしていない部分の買掛金を示しています。未払金は各種支払いの、3月末締めで4月支払予定の額を示しています。負債の合計が5億1,308万円で前年度比2,284万円増です。

正味財産の部です。一般正味財産が15億3,690万です。前年度比で1,322万円ほどの増になっています。

続きまして、正味財産増減計算書、こちらは2023年度の実績をあらわします。

先ず、一般正味財産増減の部です。経常増減の分、経常収益では、受取入会金が約680万円、受取会費、こちらは年会費ですが、4,100万円です。これは会員の増減によって変動していくものになっています。受取保険薬局会費は合計で1億5,511万円、昨年より300万円ほど増加しています。要因としては、会員薬局への院外処方箋数が増えているということの表れだと思っています。事業収益です。市薬薬局で高額な医薬品の購入が続いているために増加しています。処方箋の応需枚数には大きな変動はありません。特に七隈店では、地域支援体制加算などの算定を2023年8月から算定できるようになりましたので、その分の増額も含んでいます。福岡市検査受託収益、これは福岡市より試験センターへ支払われる費用となります。業務委託収益、これは福岡市医師会より急患センターのために支払われる専任薬剤師の件費およびその他の経費、福岡市より支払われる認知症対応力向上研修などの

経費です。2023 年度はうつ病対応力向上研修会が終了しましたので、66 万円の減額となります。受取補助金などです。こちらの金額が 1,540 万円となっています。福岡県等補助が 266 万円減っていますが、新型コロナウイルス感染症検査の補助金が終了したための減額です。雑収入の合計は昨年とほぼ変わっていません。経常収益計が 25 億 8,231 万円です。2 億 1,242 万円増ですが、ほぼ市薬薬局の増収分です。

次は、経常費用の事業費です。25 億 3,045 万円で、前年度比 2 億 3,880 万円増です。商品仕入れ高は先ほど言いましたように、七隈店で高額医薬品の購入が増えていますので、増額となっています。給与は、こちらは先ほどちょっと触れましたが、職員の退職などで減額となっています。旅費交通費や研修費は、各委員会や支部の経費の積み上げを表します。業務委託費です。1,880 万円ほど増えていますが、これは北九州市薬に昨年度より移管しました検査の託費料金、および北九州市薬へ配送する配送料、あと市薬薬局の薬剤師不足に伴う人材派遣会社を使った人材派遣費用を含んでいます。雑損失が 790 万円です。こちら 200 万円ほど増えていますが、市薬薬局で高額医薬品の期限切れ廃棄が少し増えました。

続きまして、経常費用です。こちらは 3,852 万円で、前年度に比べれば 230 万円程度の増額となっています。給与は 126 万円増えています。こちらは事務局職員分ですが、事業費の給与を見ていただければわかると思うのですが、合計は下がっています。これは按分の都合であり、合算で見ていただければと思います。少額資産ですが、講堂のデジタル機器や、パソコン、会館入り口に導入したデジタルサイネージ、また七隈のエアコンなどの少額資産の増が 80 万円ほど上がっております。経常費用の合計は 25 億 6,897 万円です。当期経常増減は、増減額は 1,334 万 3143 円となっています。

経常外増減の部で、法人税・住民税および事業税が 12 万円、当期一般正味財産増減額が 1,322 万円となっています。

そして、正味財産期末残高は 15 億 6650 万 4,062 円です。

正味財産増減計算書内訳書ですが、これは実施事業等会計その他会計、法人会計と分けての計算となっています。按分は例年と同様に行っています。公益目的支出計画に従って算出した額となります。

財務諸表に対する注記です。基本財産および特定資産の増減額およびその残高です。目的積立預金 3,000 万円の積立をしています。修繕積立預金に 2,000 万円、会計修繕積立預金に 1,000 万円を積み上げて、合計で 3,000 万円の積立をしています。退職金の取り崩し、先ほど話しましたが、当期末の残高は 5 億 1,989 万円になりました。試験センターの積立金を取り崩して、修繕積立預金の方に繰り入れました。補助金の内訳ならびに交付者、当期の増減および残高です。前年度の内容と変わっていません。無菌調剤室建設補助金が 25 万円減って、当期末の残高が 718 万円になっています。財産目録はその内訳となります。内容をご覧くださいと思います。

以上、議案を提示させていただきます。よろしくお願いします。

○中野議長 石橋常務ありがとうございました。ただいまの決算内容について監事の監査

報告を行います。満生監事に、2023 年度より幹事をしていただいているのですが、前回総会の際に満生監事にご挨拶をしていただく時間を私が十分に作っておりませんでした。そこで本日少しだけお時間をとってご挨拶もお願いしたいと思います。

○**満生監事** 前回の総会で承認していただいた監事の満生です。一言挨拶ということで、自分が平成4年に開局し、そのときの支部長から、市薬の委員と急患センター、学校薬剤師、この3つはしないといけないと指導を受け、開局してからずっと市薬の事業に関わってきました。約30年近く市薬に関わってきましたので、その経験を生かして幹事をしっかり進めさせていただきたいと思います。以上です。

では、監査報告いたします。一般社団法人福岡市薬剤師会 2023 年度の貸借対照表正味財産増減計算書ならびに財産目録について、監査の結果、適正かつ正確であることを認め、報告いたします。以上です。

○**中野議長** ありがとうございました。続いて、議案第2号、第3号の議案を原口専務、続けてお願いします。

○**原口専務** 議案第2号 2005 年度入会金および年会費決定の件です。入会金、年会費、保険薬局会費、応需負担会費ともに、前年と変わらない金額で提示をさせていただき、上程させていただきたいと思います。

続きまして、議案第3号定款一部変更改定の件に関してです。変更の場所は、第46条の3の(4)下線を引いていますが、こちらの文言が公益社団法人に適用される内容であり、一般社団法人には適用されていないことから、必要ない文言ではないかということで、削除をさせていただきたいと思っています。以上です。

○**中野議長** ありがとうございました。これで報告6件と議案3件の説明を終わります。ここで休憩をとりたいと思います。17時25分まで休憩をとります。17時25分よりすぐ始めたいと思いますので、皆さんよろしく願いいたします。

-----休 憩-----